



学校だより

平成31年1月18日

NO. 9

射水市立堀岡小学校

校長 櫻野 栄子

新しい年を迎えました 今年もよろしくお願ひします

1月8日(火)、第3学期の始業式を行いました。転入生1名(4年生)を迎え、全校児童143名でのスタートです。

私からは、心がけてほしいこと3つ、絶対にしてはいけないこと2つについて、次のように話しました。



《その1 挨拶》 友達との話は、その後、続きができて、人との挨拶はその時しかできません。相手に聞こえる声で挨拶をしましょう。

《その2 一生懸命、勉強》 分からないことは恥ずかしいことではありません。コツコツがんばると必ずできることが増えます。努力できることが才能です。

《その3 掃除》 黙ってしっかり自分の仕事をする人は、友達からも信頼されます。

絶対にしてはいけないことは、「道路での悪ふざけや通学路の無視、ななめ横断などの危険なこと」「いじめ、いじわる、仲間はずれ」です。人の気持ちを考えられる賢い人、人にひきづられない強い人になりましょう。

礼儀をわきま、努力ができる子、仕事を怠けず、思いやりのある子は、心豊かにたくましく生きていくことができます。私たち教職員も子供の思いに寄り添い、その子の努力と変化を認め、伝えていくように努めます。今年もご理解、ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

なりたい自分に向かって チャレンジ!



始業式後、3名の子供が今年の抱負を語ってくれました。「勉強をしっかりがんばりたい」「自分から挨拶ができるようになりたい」「6年生が気持ちよく卒業してくれるように、しっかり跡を受け継ぐことができるように見習ってがんばりたい」などと、決意を堂々と語ってくれました。全校児童が「なりたい自分」とそのための行動目標を教室に戻って書いています。学年の終わりには、どの子も自分なりの達成感、がんばった自分への満足感を感じてくれることを願っています。

書初大会 ~静寂の中で、心を込めて書き上げました~

1, 2年生は教室で、3~6年生は体育館で行いました。書き終わった1枚目の作品をじっくり見つめ、次に生かそうとしている姿から、子供たちの真剣さが伝わってきました。



学校評価アンケート ご協力ありがとうございました

学校の取組や教育活動を振り返り、よさをより伸ばすとともに改善を図れるよう、2学期末に学校評価アンケートをさせていただきました。下表は本年度のアクションプラン(児童の具体的な行動目標)についての結果です。アンケートの他の項目の評価やご意見、ご要望については裏面に掲載しました。アクションプラン2～6の数値は、4段階評価でA「とてもそう思う」B「だいたいそう思う」と答えた児童(人)の全体に占める割合です。アクションプラン1の数値は、児童の学び合いへの意識を調べたものです。毎週1回ある道徳科では、全校児童が同じ項目で3段階評価(◎○△)の振り返りをしています。その中に「友達の考えのよいところを見つけられましたか」という項目があり、◎(とても)と答えた児童がどれくらいいるか調べた数値です。

アクションプラン(児童の具体的な行動目標)		達成度		※参考(アンケートや教職員評価より)	
		月	児童	保護者	教職員
＜確かな学力＞ 学び合う子供	1 思いや考えを聴き合い、よさを見つけることができる子供 【目標値 80%】	7月 12月	66% 72%	— —	— —
	2 学年で決められた時間、家庭学習に取り組むことができる子供 【目標値 80%】	7月 12月	88% 87%	79% 85%	88% 89%
＜豊かな心＞ 認め励まし合う子供	3 目を合わせて、自分から元気に挨拶をする子供 【目標値 80%】	7月 12月	90% 88%	87% 80%	63% 67%
	4 自分のよさや成長を感じることができる子供 【目標値 80%】	7月 12月	83% 79%	83% 85%	75% 67%
＜健やかな体＞ 鍛え合う子供	5 「みんなでチャレンジ3015」の達成を目指し、毎日、運動する子供 【目標値 80%】	7月 12月	91% 86%	87% 86%	88% 89%
	6 早寝をする子供 【目標値 80%】	7月 12月	75% 70%	74% 70%	63% 44%

＜確かな学力＞ 学び合う子供

授業が分かり、確かな学力が育つことはいじめの最大の抑止力になると言われます。「分かるようになる」「できるようになる」ことを楽しむ授業作りに今後も努めていきます。

2学期に全員の家庭学習ノートの開示(見せるページは自分で決める)を行いました。どのような学習をすればよいか分からない子供もいるのではないかという反省から企画したものです。友達や他学年のノートを見せてもらうことは、よい刺激になったようでした。

＜豊かな心＞ 認め励まし合う子供

委員会の子供が、「にっこりあいさつデー」の挨拶運動に加えて、校内で「こんにちは運動」を企画するなど、工夫を凝らしています。大人が手本を示すと共に、子供のアイデアを生かした活動を継続、工夫し、どの子供もしっかり挨拶ができるようにしていきたいと考えます。

「自分にはよいところがあると思う」で「あまり、まったくそう思わない」と答えた子供が5人増えました。低学年では、直前の出来事に左右されることが多く、数値だけで判断はできませんが、一人一人に寄り添い、よさを伝えていきたいと思えます。

＜健やかな体＞ 鍛え合う子供

1月になっても晴れ間を見ては外で、鬼ごっこやサッカーをしている子供たちがいます。中では大縄跳びをしたり、短縄で難しい技に挑戦したりと、堀岡の子供たちは元気いっぱいです。一方、授業中に眠そうにしていたり、ちょっとしたことでイライラする子供を見ると、心配になります。「学校に来るのが楽しいと思わない、あまり思わない」と答えている子供たち16人中、12人が「21時以降もゲームやネットをしている」「早寝をしていない」と答えています。体と心、脳を休める睡眠をしっかりとりたいたいものです。